

導眠整体師・良質な眠り研究所 代表 ながみ やすひろ 永見 保浩さん

不眠よサヨナラ！ 眠りの質を上げて身体も地域も元気に！

<https://rakushin-seitai.com>



▲永見保浩さん

眠りに特化した「導眠整体らくしん館&良質な眠り研究所」代表の永見さんは、直接クライアントさんのお身体に触れて眠りの質を向上させて不眠改善へと導いています。同時に慢性疲労やガンコな肩こりといった身体の不調も改善できる整体をしています。いっぽうで上級睡眠健康指導士（一社・日本睡眠教育機構認定）としてクライアントさんのご相談だけでなく、広く地域社会へも啓蒙活動されています。

そのきっかけは、永見さんが東日本大震災被災地へ赴き、1,000人以上の方の全体のボランティア活動に携わった時のことです。整体を受ける被災者の多くから「不安で夜も眠れない」「不眠が続いて体調がすぐれない」といった切実な声を聞き「眠り」に特化した整体に取り組もうと思ったそうです。

また広島でも、広島県が主催する地域振興プロジェクト「ひろしま里山チーム500」のメンバーに加入、さらに令和5年に人材バンクに登録するなど、地域の健康づくりのお手伝いにも貢献しています。

近年、人口減少や高齢化により交通・医療・福祉など社会インフラの脆弱化が懸念されるなか、中高年を中心に「自分たちは将来もこのまま健康でいられるのか?」「認知症になって周囲に迷惑をかけたくない」などが大きな関心事になっています。そうした地域のニーズに応えるため「眠り」をテーマに出張健康講座を開催するなど、地域に出向いて住民の健康不安を解消し元気になるお手伝いをしています。

特に「眠りの質を向上させることが、認知症予防に役立つ」というテーマの講座は好評で、公民館、社会教育施設や地域の

社会福祉協議会などで開催してきました。令和5年10月に広島市西区の草津公民館で開催した「眠りの質を向上して認知症予防」には、募集開始して即日で満席になる人気ぶり、なぜ眠りの質が上れば認知症予防になるのか?科学的知見のわかりやすい説明と、簡単にできる眠りの質向上のケアの実体験が、受講者からは「睡眠の質と認知症の関係がよくわかった」「具体的な実践法を教えてもらったので、すぐ取り入れたい」など大変好評とのことでした。

「眠り」は老若男女問わず誰でも大変重要です。しかし厚労省によると中高年の3割以上が不眠の悩みを持ち、身体の不調を治りにくさせる原因にもなっています。そんな切実な眠りの問題を、楽しみながら睡眠知識を学び、気持ち良く体験して、ぐっすり眠って元気を取り戻す、そんな健康づくりのお手伝いできればと願い、普及活動に励んでいます。

今後は「眠りの質を向上させることが、認知症予防に役立つ」のほか「ガンコな肩こり解消で熟睡!」などのコンテンツも用意して活動していきたいとのこと。また「ウチの地域はこんなことをやってほしい」という要望があればカスタマイズも可能とのこと。是非来てほしいという方は、人材バンクにお気軽にお問い合わせください。



▲草津公民館での講座の様子(令和5年10月)



▲広島県いわき市でのボランティア活動の様子(令和4年12月)

Hm助成支援団体のご紹介

ブルーベリーくらぶ

代表 くわの えいこ 桑野 栄子さん

「地域のために、いまできることから始めよう!」そんな呼びかけとともに、令和元年に14人で発足した「ブルーベリーくらぶ」。「庚午地区にあったらいいもの」を考え、地域住民が犬と散歩をしながら子どもたちを見守る「わんわんパトロール」がスタートしました。日時や担当は決めず、できるときにできる範囲で。犬と散歩をするときに、また犬を飼っていない人も、買い物や散歩をするときに子どもたちを見守る活動は「地域で何かお役に立ちたい」と思いながらもタイミングが合わない、そんな方々の優しさをカタチにした取り組みです。その活動は口コミで広がり、現在の会員は30代～80代の150人以上。子どもの見守り活動だけでなく、地域コミュニティの活性化にも繋がっています。「日常生活の中で無理なくできるボランティアは子どもたちを見守る側、見守られる側どちらにもメリットがある。子育て世代の若い保護者たちもスタッフとして多く参加してくれています」と話す代表の桑野さん。

地域に「顔見知り」を作ることが重要 イベントや災害訓練で地域コミュニティの活性化も

昨年度はわんわんパトロールの他に、会員の関心が高い「わんちゃんと災害」をテーマにペット災害危機管理士を講師に招き「パニックに備えるしつけポイント」について講演会を実施。

緊急時に飼い犬と同行避難できるように備えました。また10月のハロウィンでは、ミニコンサートやクイズもあるイベントを開催。クイズでお菓子をプレゼントしたり、ドリンクの販売もあり、220人もの参加者で賑わいました。さらに、普段なかなか繋がりが無い会員と地域のハザードマップを元に、それぞれがパトロールしているエリアの擦り合わせを行うなど収穫の多いイベントとなりました。桑野さんは「イベントでは飼い主同士のふれあいもみられ、とても望ましい光景でした。庚午中学校の生徒さんもボランティアで参加してくれ、地域住民の繋がりを感じました」と微笑みながら振り返ります。

他学区からの問い合わせも多いというわんわんパトロール。今後はそんな他学区との交流を深めつつ、地域でのイベント、そして日常のパトロールとさまざまな事を計画中です。



▲イベントの様子



▲わんわんパトロールの様子



(公財)広島市文化財団では、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動を支援し、市民、企業、行政の協働によるまちづくりを推進するための仕組みづくりとして、公益信託による基金「ひと・まち広島未来づくりファンドHm(ふむふむ)」を設けています。

この基金は、心豊かでいきいきとした市民社会づくりを目指すため、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動に対する助成事業を行っており、助成先は、学識経験者などで構成する運営委員会が公開審査し、決定します。

これまでの助成団体や助成額等については、(公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部のホームページをご覧ください。

HP <http://www.cf.city.hiroshima.jp/hitomachi/>

第21回助成事業「成果発表会」& 第22回助成事業「公開審査会」

市民のみなさんの自主的なまちづくり活動を助成する基金Hm(ふむふむ)。広島の未来をつくる魅力あふれる活動の成果発表やこれから新たに取り組もうとしている提案事業の審査を行います。どなたでも観覧できます。

- 日時 第21回成果発表会
5月18日(土)午前10時～正午(予定)
第22回公開審査会
5月18日(土)午後1時～午後5時(予定)
- 場所 合人社ウエシティひと・まちプラザ
(まちづくり市民交流プラザ)
北棟4階ギャラリー
- 問合せ (公財)広島市文化財団
ひと・まちネットワーク部管理課事業係
電話082-541-5335

寄付のお願い

ひと・まち広島未来づくりファンドHmは、市民・企業・行政が力を合わせて、市民のまちづくり活動を長期にわたり支えていくために設けられた基金です。私たちの住む広島のまちをよりよくしていくために、できるだけ多くの皆さまからの寄付をお願いします。

振込先 広島銀行広島市役所支店/別段預金 No.3000017

口座名義 公益信託広島市まちづくり活動支援基金寄付金受入口

※手数料は自己負担となります。
※この公益信託への寄付に対して税の減免はございません。
※頂戴したご寄付は、毎月末日締めにて集計し、翌月の5日(休日の場合は翌営業日)に基金へ寄付させていただきます。



基金の愛称「Hm(ふむふむ)」とは…【ひと(Hito) まち(Machi) 広島(Hiroshima) 未来づくり(Miraizukuri) ファンド】の略で、頭文字(HM)をとって「ふむふむ」と読みます。【ひと】と【まち】をつなぎ、【広島】の【未来】を創造するファンドで、みんなが「ふむふむ」と納得しながら共感が広がっていくまちづくりをイメージしています。



情報の森



生涯学習

シティカレッジ

大学などが持つ優れた研究・教育機能を市民生活に生かすことを目的に、学習機会を提供します。

会場 合人社ウエンティひと・まちプラザ (まちづくり市民交流プラザ)

受講料 無料

申込方法

(1)電話またはファクスにより①希望講座名または大学名②氏名(ふりがな)③住所④連絡先(電話番号、ファクス番号)をご連絡ください。先着順により定員になり次第締め切ります。※各講座とも全回参加が前提です。※郵送(はがき等)による受付は行っていません。

(2)受付時間:月～金(祝日を除く)午前8時半から午後5時15分まで。(来所の場合は午前9時半から)。土・日・祝日は閉所しています。

(3)申込開始日が講座によって異なります。申込開始日まではお受けできませんので、下記の表をご確認ください。

申込・問合せ (公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係 ☎082-541-5335 FAX 082-541-5611

安田女子大学	講座名	現代の子どもの心
	日時	5/18土曜(全3回) ①10:30～12:00 ②13:00～14:30 ③14:40～16:10
	対象・定員	高校生・大学生・社会人 60人
	申込開始日	4月15日(月)
広島文化学園大学	講座名	みんなで楽しめるアダブテッド・スポーツ
	日時	①8/22(木)10:40～12:10 ②8/23(金)10:30～12:00 ③8/23(金)13:00～14:30 (全3回)
	対象・定員	高校生・大学生・社会人 50人
	申込開始日	7月1日(月)

広島女学院大学	講座名	異文化理解は平和の一步
	日時	8/22、8/29、9/5 木曜(全3回)18:00～19:30
	対象・定員	高校生・大学生・社会人 60人
	申込開始日	7月1日(月)

イベント

広島ジュニアマリンバアンサンブルコンサート Vol.33

幼児から高校生まで約15名の子供達が「世界中の平和を願って」元気いっぱい演奏します。クラシックや洋楽、懐かしい日本の歌、和太鼓やダンスを取り入れた明るく元気な曲など、小さなお子様からご年配の方まで皆様が見て聴いて楽しんでもらえるプログラムです。約60名による大人のマリンバオーケストラもお楽しみ下さい。

日時 7月28日(日)

開演:【昼の部】午後1時、【夕方の部】午後5時

場所 広島県民文化センターホール

入場料 前売券1,000円(当日券1,200円)全席自由席

※未就学児はチケット不要

チケット販売開始 5月15日(水)

チケット取り扱い エディオン広島本店
プレイガイド、広島県民文化センターフ
ロント、ウッドワンさくらびあ事務室

問合せ 広島ジュニアマリンバアンサンブル主宰 浅田



☎082-271-1477

URL <http://marimba.hiroshima.jp/>

船越誰故草まつり

旧船越町の町花「誰故草(タレユエソウ)」の見頃に合わせて、誰故草の展示を行います。船越誰故草保存会の会員が大切に育てた誰故草をご覧に、ぜひお越しください。

「誰故草の展示」

日時 4月3日(水)～4月14日(日)

午前8時半～午後10時

※初日は、午前11時より

※最終日は、午後1時半まで

※火曜日を除く

会場 広島市船越公民館

内容 誰故草花壇付近にて誰故草の鉢の展示

※空調設備改修工事のため、今回の誰故草まつりではロビーでの展示、誰故草の育て方講座やコンサートなどはありません。

※数量限定で誰故草の鉢の販売を行います。

「誰故草とパネルの展示」

誰故草の鉢と誰故草についての紹介パネルを展示します。

日時 4月3日(水)～4月12日(金)

午前8時半～午後5時15分

会場 安芸区役所1階ロビー

※初日は、午後1時より

※最終日は、午後2時まで

※土日を除く



主催 船越誰故草保存会、安芸区役所、広島市船越公民館

開催場所・申込・問合せ 広島市船越公民館(安芸区船越五丁目22番23号)

☎082-823-4261

三滝少年自然の家からのお知らせ

①三滝キッズレンジャー

～みんなでつくろう未来の森～

三滝の里山である当施設のフィールドを活用し、自然観察、クラフト、そして森林の整備などの活動を通して、環境問題に関心を持ち、自主的・積極的に環境保全活動に取り組む態度を育成する。併せて、持続可能な社会(地域)づくりの担い手として必要な基礎的な知識や能力、態度を身に付けさせる。

日にち

①5月18日(土)～5月19日(日)

②10月19日(土)

内容 自然観察、森林整備など

定員 30人(定員を超える場合は抽選)

対象 小学校4～6年生

※原則として2回とも参加できる人

参加費 ①2,400円(食費、保険料、資料代など)②50円(保険料、資料代など)

申込受付期間 4月1日(月)～4月15日(月) 必着

共催 もりメイト倶楽部 Hiroshima



②やってみよう!はじめてのキャンプボランティア

レクリエーション、キャンプファイアなど自然体験活動やボランティア活動に関わる様々な講義や実技をととして

ボランティアへの意欲・関心を高めるとともに必要な技能の育成を図る。

日にち

①6月1日(土)～6月2日(日)

②6月15日(土)～6月16日(日)

③7月6日(土)～7月7日(日)

《全3回》

内容 ①レクリエーション実技、星空観察、レクリエーション講義など

②自然観察、キャンプファイア、野外炊飯など

③キャンプ実習

定員 15人(定員を超える場合は抽選)

対象 大学生(18歳以上)

※3回とも参加が可能な方

参加費 ①1,500円(食費、保険料、消耗品費)②③2,100円(食費、保険料、消耗品費)

申込受付期間 4月1日(月)～4月30日(火) 必着

③サマーキャンプ

少年を対象に野外炊飯や自然散策、集団宿泊体験など普段できない経験をする場を提供する。

日にち 7月6日(土)～7月7日(日)

定員 30人(定員を超える場合は抽選)

対象 小学校3～6年生

参加費 2,400円(保険料、食費、資料代など)

申込受付期間 5月1日(水)～5月15日(水) 必着



※①～③共通事項

申込 ホームページの「申込フォーム」または、「郵送」で申込ができます。郵送の場合は、事業名、郵便番号、

住所、電話番号、参加者の名前とふりがな、性別、年齢、④と⑤は学校名・学年と保護者名を記入し、84円切手を貼った返信用封筒(長形3号で宛先を記入)を同封して「三滝少年自然の家」まで申し込んでください。

開催場所・申込・問合せ 広島市三滝少年自然の家(〒733-0802 西区三滝本町一丁目73番20号)

☎082-238-6301

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/mitaki-c/>

青少年センターからのお知らせ

上田宗箇流茶道教室

上田宗箇流の特徴は現代までに残った武家茶道の流れであるということ。広島由来の茶道を学んでみませんか?

日時 4月13日(土)～令和7年3月1日(土)

※原則毎月第1土曜日ですが、4・5・7・11・1・2月は第2土曜日です。午後1時～5時半

内容 基本の動作と、お点前体験を基礎から行います。初心者歓迎。

持参物 ・足袋または白い靴下

・袱紗(ふくさ) ※あれば

・扇子 ※あれば

定員 10人程度

対象 18歳～30歳

参加費 1,000円(1回)

申込方法 下記申込にメール、電話、FAX または窓口

申込 年間随時募集

申込・問合せ 広島市青少年センター(中区基町5-61)

☎082-228-0447 FAX 082-228-7074

MAIL y-center@cf.city.hiroshima.jp



阿戸公民館からのお知らせ

里山あーと村で陶芸体験

里山あーと村の豊かな自然の中で、ゆっくりと作品を作ってみませんか。

成形だけではなく、自分好みに色づけを行い、昼夜を通して焼いた作品の窯出しまでを体験する貴重な機会です。

日時 ①5月18日②7月20日③8月3日 いずれも土曜日《全3回》

①午前9時半～12時半

②③午前10時～12時

場所 里山あーと村(広島市安芸区阿戸町牛ヶ谷)

内容 小皿にもなるマルチトレイとペン立てにもなる湯呑の2作品を作ります。①成形②釉薬づけ③窯出し

定員 8人(申込順)

対象 どなたでも(ただし、小学生以下は保護者同伴をお願いします)

参加費 1,300円

申込方法 下記申込に電話または窓口

申込期間 4月1日(月)～5月10日(金)

申込・問合せ 広島市阿戸公民館(安芸区阿戸町6166番地)

☎082-820-8222



助成

(公財) 広島市文化財団令和6年度下期文化活動助成事業募集

広島市内で文化活動をしている団体又は個人が、広島市内で行う文化活動の成果を発表する事業に要する経費の一部を助成します(審査あり)。

対象となる団体又は個人

①文化活動の場が主として広島市内で

あること

②個人又は団体の構成員及び出演者・出品者の5割以上が、広島市内に居住又は通勤・通学していること

③団体の事務局の所在地又は連絡先が広島市内にあること

④目的、組織、代表者等団体の運営に必要な事項についての定めがあること

⑤国・地方公共団体・企業等が、資本金・基本金その他これらに準ずるものを出資した法人でないこと

⑥非営利団体であること

対象となる事業 音楽、美術、演劇、民俗芸能等の文化活動を行っている団体又は個人が日頃の活動の成果を発表する事業(出版物の発行及び学校行事は除く)で、次に掲げる要件に該当するもの

①事業が広島市内で開催され、広く市民に公開されること

②非営利の事業であること

③政治又は宗教活動に関わりがない事業であること

対象事業の実施期間 令和6年10月～令和7年3月(予定)

助成の額 助成の対象となる経費の2分の1以内で、20万円を限度とします。

申込方法 所定の助成金交付申請書に記入し、必要書類を添えて提出してください。

※詳細は下記ホームページをご覧ください。

受付時期 令和6年6月(予定)

申込・問合せ

(公財) 広島市文化財団企画事業課
〒730-0812 広島市中区加古町4番17号

☎082-244-0750 ☎082-245-0246

URL <https://artscouncil-hiroshima.jp>

お知らせ

市民文芸作品集「文芸ひろしま」第33号の発刊について

広島市文化財団では、広島市内に在住・通勤・通学のみなさんから公募した「第33回市民文芸」作品募集の入

賞・入選作品集、「文芸ひろしま」第33号を刊行しました。



一般の部・ジュニアの部(小・中学生)あわせて3,877点の応募作の中から選り抜かれた399点を、詩、短歌、俳句、川柳、小説・シナリオ、エッセイ・ノンフィクション、児童文学の部門ごとに掲載しています。

作品のテーマは、家族や身近な人との出来事や心にしまっていた体験を綴るもの、新型コロナウイルス感染症がもたらした生活の変化など様々で、作者の思いや感性が豊かな言葉で表現された読み応えある1冊です。ぜひ手に取ってお読みください。

内容 ・「第33回市民文芸」作品募集の入賞・入選作品及び審査講評・広島の文芸団体を部門ごとにまとめた一覧表

閲覧・入手方法

広島市内の図書館や公民館等でご覧いただけるほか、一部書店で販売しています。

・A5判、436頁、1,200円(税込)

【販売場所】 紀伊國屋書店/フタバ図書/廣文館/啓文社/ホリデイ書店/JMS アステールプラザ1階情報交流ラウンジ/(公財) 広島市文化財団企画事業課(郵送販売のみ)

問合せ 公益財団法人広島市文化財団企画事業課

〒730-0812 広島市中区加古町4番17号 JMS アステールプラザ内

☎082-244-0750 ☎082-245-0246

(土・日・祝はお休みです)

MAIL bunka@cf.city.hiroshima.jp

URL <https://artscouncil-hiroshima.jp>

プラザ主催事業のご案内

よか 楽しむとの会

相談員のみなさんから余暇活用のためのお話を聞いて、余暇をあなたらしく生かす方法を一緒に考えてみませんか? 希望者には余暇についての個別相談を行います。

日時 4月20日(土)、5月18日(土)、6月15日(土)

いずれも午後2時～3時

※開場は午後1時50分

定員 30人(先着順)

申込開始日 各月1日から受付開始

場所 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)

相談員 余暇開発士、生きがい情報士、介護福祉士、心理相談員など

令和6年度各種パソコン講座

ワードやエクセル、画像加工など、今年度も幅広いテーマで実施します。

申込方法 往復はがき、ファクスまたはメール(m-plaza@cf.city.hiroshima.jp)で講座名・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・ファクスでお申込みの方はファクス番号を記入のうえ申込期間内に合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)へお申込みください。

※電話による受付は行っていません。

定員 各講座35人(③のみ38人)

講座名	①すぐに使えるワード講座
日時	5/17、5/31、6/14、6/28、7/12 隔週金曜(全5回) 10:00～12:00
内容	文字書式や段落書式、表の作成など Wordの基本的な機能
対象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受講料	5,500円(テキスト代込み)
申込期間	3月15日～4月30日(必着)

講座名	②すぐに使えるエクセル講座
日時	5/17、5/31、6/14、6/28、7/12 隔週金曜(全5回) 13:30～15:30
内容	テーブルの設定、便利な関数の使い方など Excelの基本的な機能
対象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受講料	5,500円(テキスト代込み)
申込期間	3月15日～4月30日(必着)
講座名	③Excel関数&VBA入門講座
日時	6/14、6/21、6/28、7/5、7/12 毎週金曜(全5回) 19:00～21:00
内容	IF・AND関数から連続して学ぶVBA基礎の学習
対象	Excelの基本操作ができる方(簡単な関数や計算式を用いて表作成ができる)
受講料	5,500円(テキスト代込み)
申込期間	4月1日～5月21日(必着)
講座名	④簡単!画像加工
日時	5/12、5/19、5/26 日曜(全3回) 13:30～15:30
内容	フリーソフト「GIMP」を活用したデジカメ写真の修整・加工方法を学ぶ
対象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受講料	3,500円(テキスト代込み)
申込期間	3月15日～4月30日(必着)

※申込多数の場合は抽選

場所 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 北棟6階マルチメディア実習室



パソコンサロン

初めてパソコンに触れる方やパソコン操作に自信のない方を対象に、パソコンを無料開放します。会場には、ICTボランティアがおりますので、お気軽にご利用ください。

令和6年度上半期の日程

4月7日、14日、21日、28日

6月2日、9日、16日、23日、30日

8月4日、18日、25日

偶数月の日曜日(8/11は休み)

午後1時半～4時半(時間内出入り自由)

申込 不要(無料)

※パソコンの開放台数は20台

※パソコンの持込みはご遠慮ください。

場所 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 北棟6階マルチメディア実習室

令和6年度「まちづくり市民交流フェスタ」開催日決定!

ボランティアやまちづくり生涯学習など市民活動に取り組んでいる団体・グループやまちづくりボランティア人材バンクの登録者の活動紹介・成果発表の場として「まちづくり市民交流フェスタ」を令和6年11月16日(土)・17日(日)に開催します。

これに先立ち、フェスタに参加する団体・グループを6月頃(予定)に募集します。フェスタに参加して、自分たちの活動のPRや他の団体・グループとのネットワークをひろげませんか。 ※詳細については、決定次第当プラザホームページにて公開します。



▲昨年の「展示・体験」の様子

「プラザ主催事業のご案内」に関する申込・お問合せは・・・

広島市まちづくり市民交流プラザ

〒730-0036 広島市中区袋町6番36号

(合人社ウエンディひと・まちプラザ)

☎082-545-3911 ☎082-545-3838

プラザ通信

「パソコンボランティア養成講座」を再開しました。

当施設では偶数月の日曜日に、初めてパソコンに触れる方や操作に慣れたい方を対象に「パソコンサロン」を開催しています。プラザに登録しているパソコンボランティアが対応していますが、令和2年度以降は、新型コロナウイルスによる感染拡大防止を目的として



▲講座の様子

当館主催のイベントを縮小しており、個別の問い合わせを除き、ボランティアの募集も中止していました。しかし、令和5年5月に新型コロナウイルスの分類が5類に移行し、プラザにとどまらず、さまざまな施設でイベントが増えてきたこともあり、この度ボランティア募集の再開と、説明会を含めた養成講座を開催しました。

12月10日(日)に開催した新規ボランティア養成講座では、活動いただく内容を職員から説明し、ICT活用支援団体の「シニアネットひろしま」に協力いただき、普段のパソコンサロンで質問の多い操作に焦点をあてたワード演習を体験いただきました。「パソコンサロン」の日程にあわせて開催しており、午後から事業を見学した後、4名のボランティアの応募がありました。

令和6年度も継続して「パソコンサロン」を開催しますので、基本的なパソコン操作について学びたい方はぜひお越しください。

また、新規ボランティアを対象にした説明会とスキルアップ講座の開催を予定していますので、関心のある方は「らしっく」またはプラザホームページの主催事業の情報をご覧ください。

企業等社会貢献活動研究会の活動報告 「ひろしま男子駅伝応援・清掃ボランティア」

「企業等社会貢献活動研究会」(以下「社貢研」)は、市民・企業・行政による協働のまちづくりを進めるために、社会貢献活動に関する情報交換や活動促進・協働を図る場として、平成10年に発足しました。



▲ごみステーション

現在、広島市内に本社又は支社・支店を置き社会貢献活動に取り組む企業・団体、20社2団体で構成しており、まちづくり市民交流プラザが事務局となっています。

社貢研では情報交換や活動紹介の場として例会を年に4回行うほか、ボランティア活動等を通して、企業の社会貢献活動の普及啓発に取り組んでいます。

1月21日(日)には「ひろしま男子駅伝・応援清掃ボランティア」としてひろしま男子駅伝を応援し、盛り上げるとともに駅伝のコース周辺で、各企業・団体の自主的な取り組みによる応援、清掃・環境美化活動をしています。

平和大通りに設置した2か所のごみステーションを拠点に、平和大通り沿いに落ちているごみを集めました。

社貢研参加企業・団体、参加企業の家族等合わせて300名程の参加があり、可燃、不燃、ペットボトル、カン・ビンなど計30袋を収集することができました。また、「社貢研」活動パネルを沿道に設置し、駅伝の応援に来場いただいている方々に活動内容を見ていただくことができました。

昨年は新型コロナウイルスによる感染拡大防止措置として、大きな声はださず拍手にかえての応援でしたが、この度は活気を取り戻し多くの応援者とともに声援を送ることができました。

今後も企業等の社会貢献活動の普及及び市民の皆さんに、社貢研の活動を還元していけるよう取り組んでいきます。

募集しています!

「らしっく『情報の森』」に載せてほしい!という、イベントなどの記事を募集しています。次号は、「令和6年7月下旬発行予定」です。令和6年8月以降の情報をお待ちしています。下記、発行者までお送りください。[5月末日必着]

合人社ウエンディひと・まちプラザ(広島市まちづくり市民交流プラザ)

- 開館時間
午前9時30分～午後10時
- 休館日
毎月第3月曜日、12月29日～1月3日
- 交通アクセス
市内電車:「袋町」電停から徒歩約3分
バス:「袋町」バス停(広島電鉄・広島バス)から徒歩約3分
アストラムライン:「本通駅」から徒歩約6分

- ホームページ
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>
- ひろしま情報a-ネット
<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>
- E-mail
m-plaza@cf.city.hiroshima.jp



プラザHP

〒730-0036 広島市中区袋町6-36
TEL: 082 (545) 3911 (代表)
TEL: 082 (545) 3913 (施設予約受付専用)
FAX: 082 (545) 3838



※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。ただし、おみやり駐車場は3台分用意しています。

※自転車・バイクの方は、近隣の公共駐輪場(有料)をご利用ください。